

実践の疑問からリサーチクエスチョンへ —研究的思考を身につけよう—

研究を行っていく際の出発点として大事なことは、リサーチクエスチョン(研究上の問い)を明確にすることです。実践現場において、「なぜ?」と思うことは多々あります。それらの疑問は、いざ研究を行おうとすると、漠然としていて、何がリサーチクエスチョンなのか不明瞭で、研究として成り立ちづらい場合があります。

今回のセミナーでは、リサーチクエスチョンをどのように導き出し洗練していくのか、量的研究および質的研究の例をもとに、実際にリサーチクエスチョンを明確にする過程やコツを学びます。これから研究を始めようとしている方、研究疑問がうまく表現できず悩んでいる方、研究計画書の作成に苦慮している方、また研究指導をしている方にとって参考になるヒントが得られると思います。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

プログラム

10:30	若手研究推進委員会 委員長 首都大学東京	西村 ユミ	開会挨拶
12:30	日本赤十字看護大学 国際交流センター長	筒井真優美	実践の疑問からリサーチクエスチョンへ
13:30	岩手県立大学	高橋有里	リサーチクエスチョンを絞り込む —看護技術の基礎研究を臨床に活かす
16:00	国立看護大学校	森 真喜子	リサーチクエスチョンを導き出す—グラウンデッド・セオリー・アプローチに基づく「病いの語り」の研究を例に
	若手研究推進委員会 山梨大学 国立看護大学校	水野 恵理子 綿貫 成明	質疑応答、意見・情報交換 閉会挨拶

主な対象

- ・これから研究に取り組む方
- ・これから業績を積み上げて行かれる方
- ・若手研究者を指導されている方 など

会場受講

会員 ¥4,000 非会員 ¥7,000 (定員192名)

WEB受講

会員 ¥3,000 (定員制限なし)

申込開始：1月17日(木) 正午

- * jans.umin.ac.jp より、オンライン申し込みを行ってください。
- * 会場受講は定員192名に達すると自動的に参加受付を締め切ります。

【お問い合わせ】 * 申し込みについて 日本看護科学学会事務所：office@jans.or.jp
* 内容について 若手研究推進委員会：wakate.info@gmail.com

主催：公益社団法人日本看護科学学会 若手研究推進委員会